

だい かいぎ ふ けん しょう しゃぎ の う きょう ぎ たい かい
第24回岐阜県障がい者技能競技大会(ぎふアビリンピック 2026)

ビルクリーニング ぎょうぎ かい
ビルクリーニング 競技課題

いっぱん てき ちゅうい じこう
◎一般的な注意事項

きょうつう じこう
【共通事項】

かだい せんい ゆか せい そう しゅう りょう ご せんい ゆか と のぞ かだい だんせい ゆか かだい はい
1. 課題1の繊維床清掃終了後に繊維床を取り除き、課題2の弾性床の課題に入ります。

かだい じかん さだ
2. 2課題とも、時間が定められています。

かだい ぶん う き
課題1: 7分で打ち切り

かだい ぶん う き
課題2: 10分で打ち切り

しょう しきざい しきゅう いがい しょう
3. 使用する資機材は、支給されたもの以外は使用できません。

きょうぎ さい てん さぎょう じゅん び さぎょう どう さ て じゅん しょう あやま さぎょう たい ど さぎょう じかん めん
4. 競技採点は、作業準備、作業動作(手順)、仕様誤り、作業態度、作業時間の5面から

しん さ かてん ほう しき おこな
審査し、加点方式によって行われます。

さぎょう てき ふく そう
5. 作業に適した服装をしてください。

さぎょう かい し し じ きょうぎ い い ん おこな
6. 作業開始の指示は競技委員が行います。

さぎょう にゅう たい しつ おこな さい えしゃく かる あい さつ れい
7. 作業ごとに入退室を行う際には会釈(軽く挨拶や礼)をしてください。

はじ お しんこく にゅう たい しつ さい しつれい しつれい いがい
8. 「始めます」「終わりました」の申告と、入退室の際の「失礼します」「失礼しました」以外

きょうぎ ちゅう こえ だ
は、競技中に声を出さないでください。

かだい のこ ぶん かだい のこ ぶん あい ず だ
9. 課題1は残り2分で、課題2は残り3分でそれぞれ合図を出します。

10. 作業終了後は作業時間を発表します。作業時間の発表は、2コート両名が

終了した段階で、各コート順次発表しますので、先に作業が終了した競技者は、スタートラインに戻り、もう一方の競技者が作業を終了するまで、そのまま待機してください。

◎課題1: 繊維床清掃

1. 作業面積は16㎡(4m×4m)とし、幅木により区画します。

2. 繊維床の吸塵作業です。

3. 床のゴミは、シュレッダーで裁断したものを50mm程度まいたものとします。

4. 幅木の上には壁があるものとして作業を行ってください。

5. 作業場所にある机は、移動させないでください。

6. 使用した資機材は、指定された場所へ片付けてください。

◎課題2: 弾性床清掃及び机上清掃

1. 作業面積は16㎡(4m×4m)とし、幅木により区画します。

2. 床材質は石材系の床面とします。

3. ゴミ処理・床面の掃き・拭き作業及び机上拭きの作業です。

4. 作業に使用する色々な資機材・消耗品は、作業用カートに乗せてあるものを点検してください。

5. モップの柄は、長さ^えが調節^{なが}できるので、作業前^{ちようせつ}に自分で操作^{さぎようまえ}しやすい長さ^{じぶん}に調節^{そうさ}して
ください。

6. 乾式^{かんしき}モップ用^{よう}クロスは競技者^{きようざしや}が作業前^{さぎようまえ}に取り付け^とて点検^つしてください。

7. 床^{ゆか}のゴミは「おがくず」とし^{ていど} 50mℓ程度^{ていど}をまいたものとします。

8. 幅木^{はばき}の上^{うえ}には壁^{かべ}があるものとして^{さぎよう}作業^{おこな}を行って^{おこな}ください。

9. 作業場所^{さぎようばしょ}にある机^{つくえ}は移動^{いどう}させないで^{いどう}ください。

10. 使用^{しよう}した資機材^{しきざい}は、指定^{してい}された場所^{ばしょ}へ片付け^{かたづ}てください。

しきざいいちらんひょう
◎資機材一覧表

かくきょうぎじょう じゅんぴ
1. 各競技場に準備されているもの

かだい
(1)課題1

ひんめい 品名	すんぼうまた きかく 寸法又は規格	すうりょう 数量	びこう 備考
しんくう そうじき 真空掃除機	がた がた ポット型 リンレイRDエコ2型	だい 1台	
つくえ 机	ぎのうけんていしきざい じゅんぎよ ビルクリーニング技能検定資機材に準拠	だい 1台	
イス	しき お パイプ式折りたたみ	きやく 1脚	
ごみばこ ゴミ箱	かくがた 角形	こ 1個	

かだい
(2)課題2

ひんめい 品名	すんぼうまた きかく 寸法又は規格	すうりょう 数量	びこう 備考
さぎょうよう 作業用カート	ぎのうけんていしきざい じゅんぎよ ビルクリーニング技能検定資機材に準拠	だい 1台	
さぎょうけいじばん 作業掲示板		こ 1個	
え ワンタッチモップ柄	しんしゆくえ ワンタッチアルミ伸縮柄	ほん 1本	
ふさ ラーグ(モップ房)	しろいろ 260g 白色	まい 1枚	
こがた 小型ぼうき	はばよう 30 cm幅用	ほん 1本	
かんしき 乾式モップヘッド	63 cm	まい 1枚	
ぶんか 文化ちり取り	ぎのうけんていしきざい じゅんぎよ ビルクリーニング技能検定資機材に準拠	こ 1個	
タオル	むじ みずふ よう あおいろ まい 無地 水拭き用(青色)1枚、 が よう しろいろ まい から拭き用(白色)1枚	まい 2枚	
ダスタークロス	はば ふしよくふ 69 cm幅の不織布	まい 1枚	
ぶくろ ビニール袋	はこようかえぶくろ ゴミ箱用替袋	まい 1枚	
つくえ 机	ぎのうけんていしきざい じゅんぎよ ビルクリーニング技能検定資機材に準拠	だい 1台	
イス	しき お パイプ式折りたたみ	きやく 1脚	
ごみばこ ゴミ箱	かくがた 角形	こ 1個	

きょうぎしゃ じさん
2. 競技者が持参するもの

ひんめい 品名	すんぼうまた きかく 寸法又は規格	すうりょう 数量	びこう 備考
さぎょうふく うえ した 作業着(上・下)		ちやく 1着	
さぎょうぼうまた さんかくぎん 作業帽又は三角巾		こ 1個	
さぎょうくつ 作業靴		そく 1足	

ちゅうい じさん じょうき かぎ どういつしゅるい よび じさん
(注意) 持参するものは、上記のものに限るが、同一種類のものを予備として持参することは
さ つか
差し支えない。

かだい せんいゆかせいそう
 課題1 繊維床清掃

じかん ふん さぎょうしよう
 時間:7分 作業仕様

作業工程	作業方法	補足事項	備考
資機材の準備	作業に必要な資機材はすでに会場に準備されている。 (必要な資機材及び数量は資機材一覧表を参照のこと) ウオンド・吸い込み口は、事前にホースにセットしてある。	資機材が過不足無く準備されているか点検し、異常があれば申し出る。	資機材の点検終了後、競技スタッフの指示に従い所定の位置に立つ。
競技開始の挨拶	競技委員の始めの合図で所定の位置に立ち「始めます」と挨拶を行い、競技を開始する。	片手をあげ、礼をする。	「始めます」と作業開始を申告する。
作業準備	真空掃除機を保管場所から作業場所の近くへ移動し、コードをはずし、プラグをコンセントに差し込み、始動点検を行う。	吸い込み口に手をあて、風量があるか点検する。	
入室の挨拶	入り口にて、室内に向かって入室の挨拶を行う。	「失礼します」等、一礼、挨拶し、入室する。	声を出して申告する。
除塵 (真空掃除機)	① 真空掃除機を使用し、外から入り口を吸塵した後、作業場所へ入る。 ② 入り口より奥に向かって右幅木側・中央部・机の下へと順に作業を行う。 ③ ゴミ箱を移動して吸塵する。 ④ いすを手前に引き出し、机の下への吸塵を行い、元にもどす。 ⑤ 前進しながら吸塵作業をする。 ⑥ 作業が終了したら掃除機を室内より出してプラグを抜く。	ゴミを踏まないように広めに足場を確保する。 吸い込み口を床に強く打ちつけない。 本体は手で持って移動する。 プラグを持って抜く。	ゴミはシュレッダーで裁断したものを50m程度まいてる。 掃除機のコードを持って抜かない。
点検	指差し及び目視点検を行う。	ゴミの取り残しがないか点検を行い、あれば処置する。	声をださないこと。
退室の挨拶	出口にて室内に向かって退室の挨拶を行う。	「失礼しました」等、一礼し、挨拶を行う。	声を出して申告する。

<small>しきざい かたづ</small> 資機材の片付け	<small>そうじき ま そうじき</small> 掃除機のコードを巻いて、掃除機を <small>ほかんばしょ もど</small> 保管場所に戻す。		
<small>しゅうりょうあいさつ</small> 終了挨拶	<small>しよてい いち た しゅうりょうあいさつ</small> 所定の位置に立ち、終了挨拶を <small>おこな</small> 行う。	<small>お しゅうりょう</small> 「終わりました」「終了しまし <small>とう い しひょうじ おこな</small> た」等の意思表示を行う。	<small>さぎょうしゅうりょう しんこく</small> 作業終了を申告する。

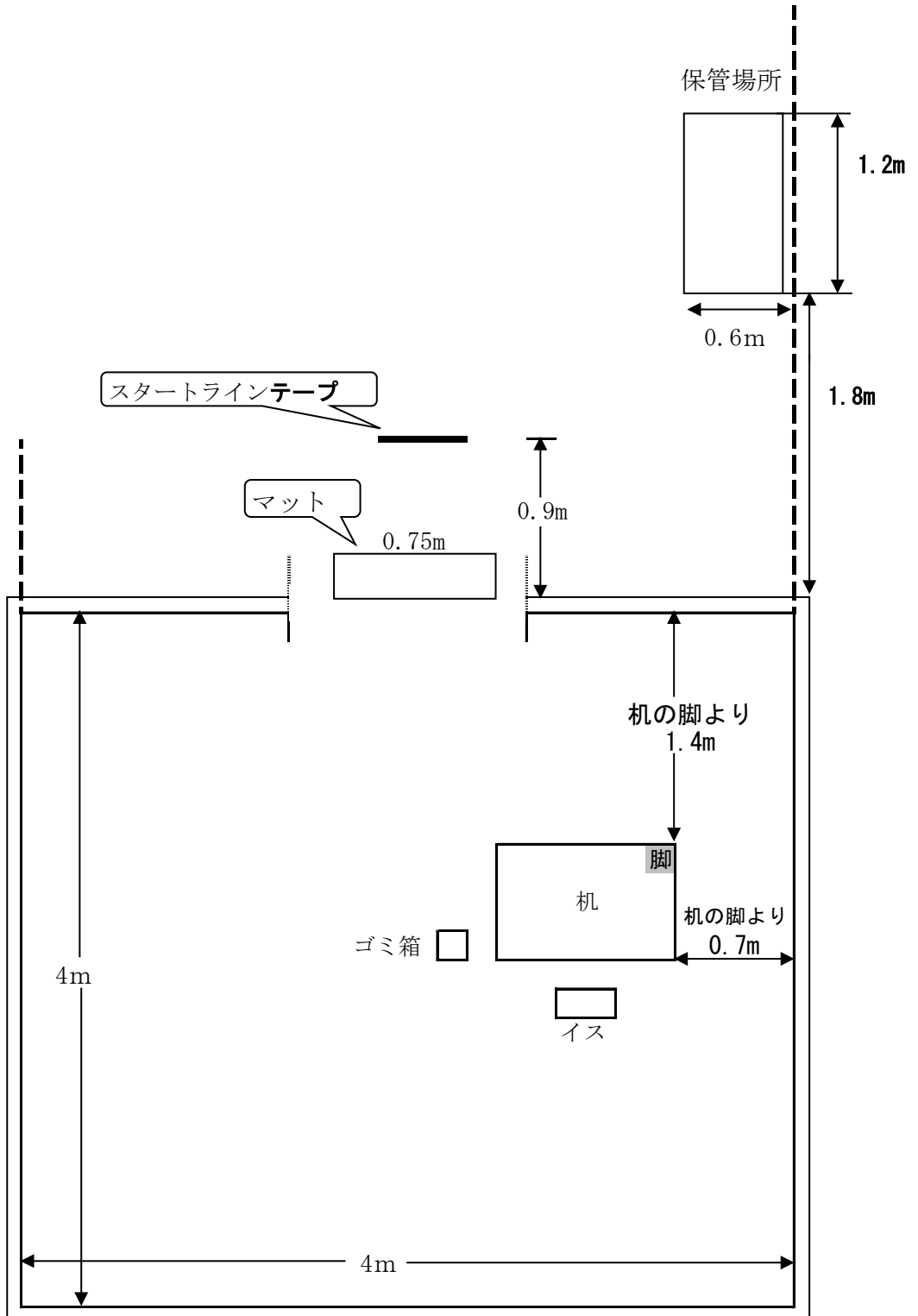
かだい だんせいゆかせいそうおよ きじょうせいそう
 課題2 弾性床清掃及び机上清掃

じかん ぶん さぎょうしよう
 時間:10分 作業仕様

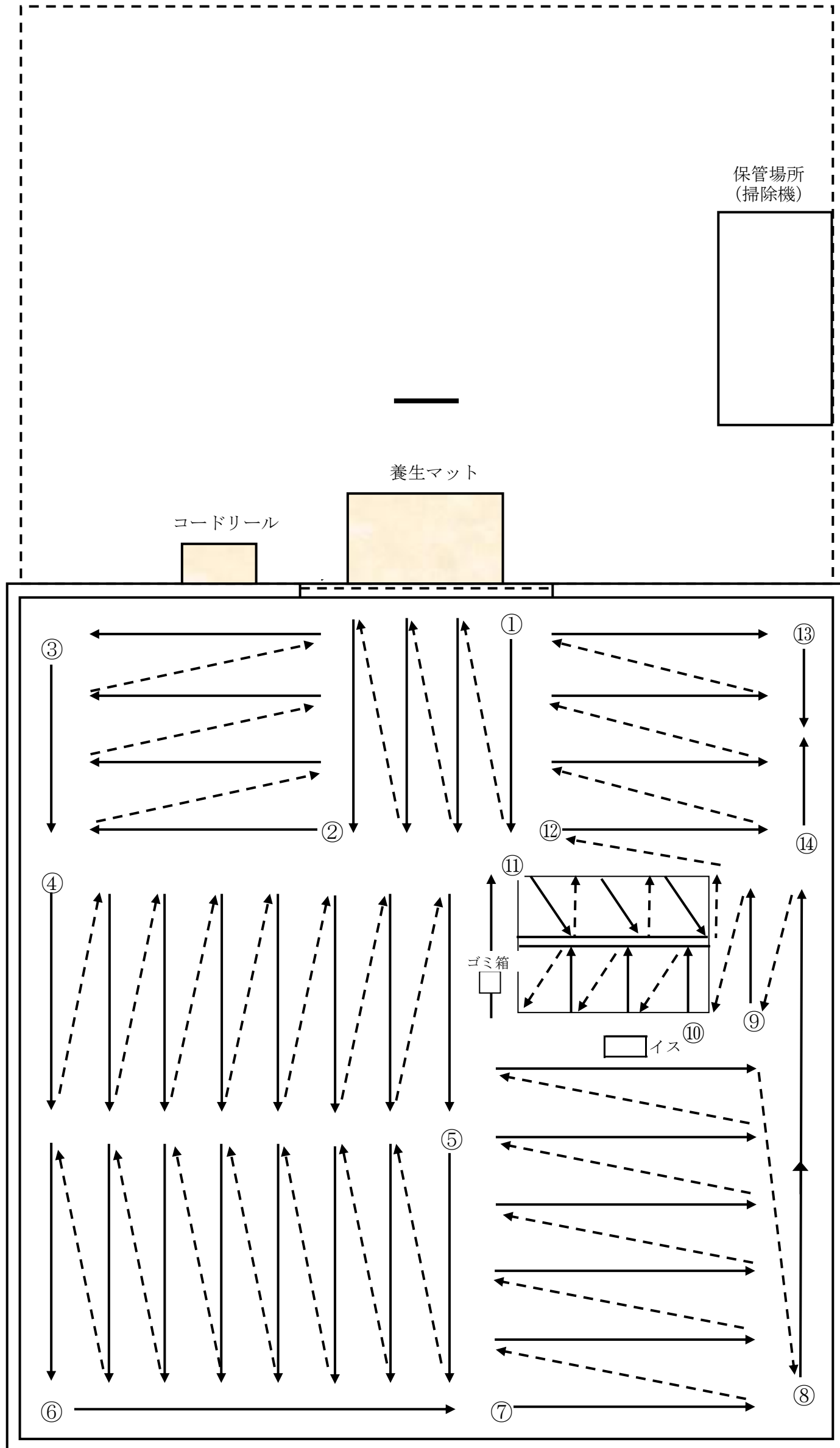
作業工程	作業方法	補足事項	備考
しきざい じゆんび 資機材の準備	さぎょう ひつよう しきざい かいじょう じゆんび 作業に必要な資機材はすでに会場に準備されている。 ひつよう しきざいおよ すうりよう しきざいいちらんひよう (必要な資機材及び数量は資機材一覧表を参照のこと) え なが ちようせい ①柄の長さを調整する。 かんしき かんしき せうちやく ②ダスタークロスを乾式モップヘッドに装着する。 じぜん じゆんび ③①、②は事前に準備する。	しきざい か ぶそく な じゆんび 資機材が過不足無く準備されているか点検し、異常があれば申し出る。 え しよてい いち た 柄は所定の位置に立て、 かんしき 乾式モップヘッドはカート じようぶ しよてい いち お 上部の所定の位置に置く。	しきざい てんけんしゆうりようこ 資機材の点検終了後、 きようぎ しじ 競技スタッフの指示にしたがって しよてい いち 従い所定の位置に立つ。
きようぎ かいし あいさつ 競技開始の挨拶	きようぎ いん はじ あいず はじ あいさつ 競技委員の始めの合図で「始めます」と挨拶 おこな きようぎ かいし を行い、競技を開始する。	かたて れい 片手をあげ、礼をする。	はじ さぎょう かいし 「始めます」と作業開始 しんこく を申告する。
さぎょう じゆんび 作業準備	さぎょう ほんばしよ ① 作業カートを保管場所から さぎょう ばしよ ちか いどう 作業場所の近くへ移動する。 さぎょう ひよう じばん た ② 作業標示板を立てる。	しよてい いち さぎょう ひよう じばん 所定の位置に作業表示板 た を立てる。	
にゆうしつ あいさつ 入室の挨拶	い ぐち しつない む にゆうしつ あいさつ 入り口にて、室内に向かって入室の挨拶を おこな 行う。	しつれい など いちれい 「失礼します」等、一礼、 あいさつ にゆうしつ 挨拶し、入室する。	こえ だ しんこく 声を出して申告する。
あ イス上げとゴミ 処理 (1) イスを上げる (2) ゴミ回収 (3) ゴミ袋の セット	さぎょう まえ つくえ うえ ① 作業前にイスを机の上にあげる。 ばこ ばくろ しより ② ゴミ箱にセットされているゴミ袋ごと処理 する。 ばくろ でぐち ③ ゴミ袋を出口においてある ばくろ い カートゴミ袋に入れる。 ばくろ ばくろ ばこ ④ ゴミ袋のペア袋をゴミ箱にセットする。 ばこ つくえ うえ あ ⑤ ゴミ箱を机の上に上げる。	つくえ うご 机は動かさない。 つくえ やすみ イスは机の四隅から だ ただ はみ出さないように正しく のせる。 ばくろ ただ ビニール袋を正しく セットする。 ばこ つくえ ゴミ箱は机から、 だ ただ はみ出さないように正しく のせる。	
じよじん さぎょう 除塵作業 (掃き作業)	かんしき え せうちやく そと ① 乾式モップヘッドを柄に装着し、外から い ぐち じよじん さぎょう ばしよ はい 入り口を除塵し、作業場所へ入る。 い ぐち おく む みぎはばき がわ ばき がわ ② 入り口より奥に向かって右幅木側・幅木側・ つくえ した ちゆうおうぶ じゆん さぎょう おこな 机の下・中央部へと順に作業を行う。 ぜんしん でぐち む ③ 前進しながら出口に向かって かしよ あつ 1箇所を集める。 え はず ④ ヘッドを柄から外す。 しよう ず ⑤ 使用済みのダスタークロスをヘッドから	ふ ゴミを踏まないように あし ば かく ぼ 足場を確保する。 へん ひろ ほう せんこう ま ヘッドの辺は広い方を先行 あかじるし させる(赤印をつけてあ る)。 ゆか はな ヘッドを床から離さない。 しよう ず 使用済みクロスはカートの ばくろ なか い 袋の中に入れる。	ゴミはおがくずを ていどきんどう 50m程度均等に 撒いている。 てんけん さい こえ 点検の際に声をださな いこと。

	<p>はず 外す。</p> <p>⑥柄とヘッドをカートに戻す。</p> <p>⑦小ぼうきと文化ちり取りを持って集めたゴミをとる。</p> <p>⑧ゴミの取り残しがないか点検する。</p> <p>⑨小ぼうき、文化ちり取りをカートに収める。</p>	<p>ヘッドは、カート上部の 所定の位置に置く。</p> <p>ヘッドはスポンジ面を上にして置く。</p> <p>ゴミの取り残しがあれば小ぼうきと文化ちり取りでゴミを取り除く。</p>	
みず ぶ 水拭き(モップ)	<p>①コート全面積を拭く。</p> <p>②幅木側、机の下、中央部の順に拭く。</p> <p>③コーナー周りと同じと机の足元は房糸に手を添えて拭く。</p> <p>④モップは時々裏返し、モップ全体を使って拭く。</p> <p>⑤モップは横拭きとし、後退しながら拭く。</p>	<p>拭き残し、拭きむらのない ようにする。</p> <p>横拭きは柄の先端に親指を添えるのを基本とする。</p> <p>幅木、机の脚部に 触れないようにする。</p> <p>拭いたところを踏まないようにする。</p>	
ばこ ゴミ箱とイスを お 下ろす	<p>安全に音を立てないように下ろす。</p>	<p>足の上に落とさないように 注意する。</p>	
きじょう ぶ 机上拭き	<p>①青色のタオルを八折にして持つ。</p> <p>②机の縁を含めて、四隅から中央へ行う。</p> <p>③タオルが汚れたらきれいな面を出して拭く。</p> <p>④横拭き・縦拭きを行う。</p> <p>⑤机の上を水拭きした後に白色のタオルでから拭きを行う。</p> <p>⑥水拭きと同様に作業を行う。</p>	<p>拭き残し、拭きむらのない ようにする。</p>	
てんけん 点検	<p>指差し及び目視点検を行う。</p>	<p>資機材の忘れ、ゴミの取り残しなどの点検を行う。</p>	<p>点検の際に声をださないこと。</p>
たいしつ あいさつ 退室の挨拶	<p>出口にて室内に向かって退室の挨拶を行う。</p>	<p>「失礼しました」等、一礼し、挨拶を行う。</p>	<p>声を出して申告する。</p>
しきざい かたづ 資機材の片付け	<p>作業標示板を作業カートに収納し、作業カートを所定の位置に戻す。</p>		
しゅうりょうあいさつ 終了挨拶	<p>所定の位置に立ち、終了挨拶を行う。</p>	<p>「終わりました」「終了しました」等の意思表示を行う。</p>	

標準配置図(モデル)



カーペット床作業手順



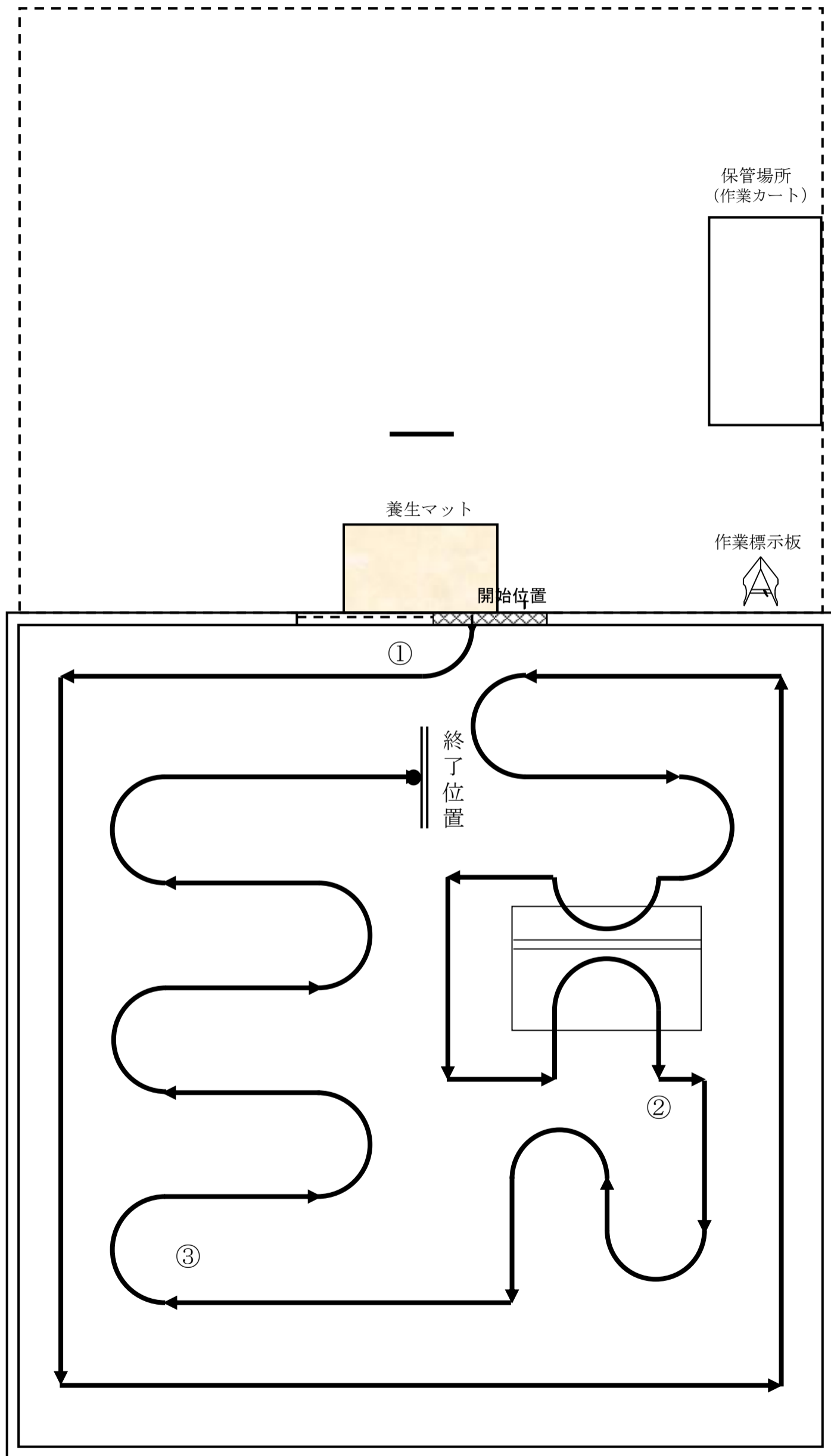
注：作業の進行①-⑭

吸引回数を入れたものではありません。

①の作業を一回の行程でできない場合は、真ん中で二度に分けても構いません。

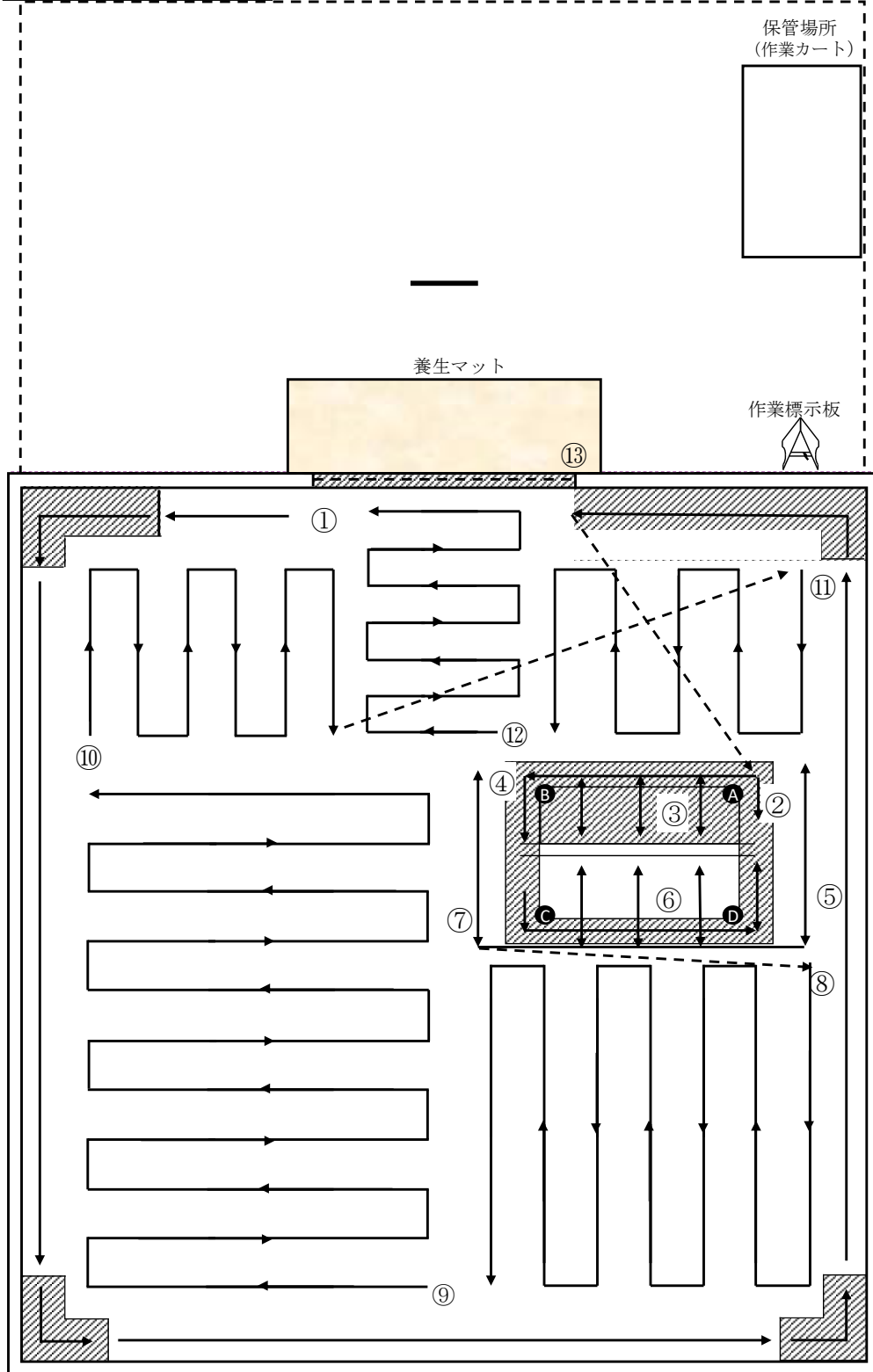
ゴミ箱の下を作業する際は、ゴミ箱を移動し、確実に吸引する。


乾式モップ作業手順



注：乾式モップのヘッドの振る回数ではありません

水拭きモップ作業手順



注：  印は手を添える箇所を示す。 水拭き回数を入れたものではありません。

- ① 巾木側を1周すること。(コーナーは手を添えます)
- ② Aの足回りを手を添えて拭く
- ③ 机の下を手を添えて拭く
- ④ B足、C足、D足の順に足回りを手を添えて拭く
- ⑤ 机の脇(壁側)を拭く
- ⑥ 机の下を手を添えずに拭く
- ⑦ 机の脇(入口側)を拭く
- ⑧～⑫ スパンを決めて拭く
- ⑬ 入口を手を添えて拭く

